

設備・サービス	特徴	注意点
集合住宅の共同受信設備として屋上に4K8K衛星放送に対応したBS・CSパラボラアンテナを新設する	<p>月々のケーブルテレビ等の利用料金を払う必要がない。 見たいチャンネルを視聴することができる。</p>	<p>集合住宅の管理組合の総会で受信設備の改修について議決を得る必要がある。 4K8K衛星放送の全てのチャンネルを見るためには、集合住宅の配線や機器の改修が必要となる場合があり、費用と時間がかかる。 築年数の長い物件ほど改修工事費用が高額になる場合がある。</p>
地域のケーブルテレビに加入する	<p>導入時の費用は比較的廉価ですむ。 アンテナや設備の交換、メンテナンスの必要がない。 チューナー非内蔵テレビでも、ケーブルテレビから貸与される専用チューナーで視聴できる。</p>	<p>まだ4K8K衛星放送を提供していない事業者や、すべてのチャンネルを提供していない事業者がある。 月々の利用料がかかる。 ※FTTHパススルーの場合は、4K8K衛星放送を全て視聴するためには、受信設備の機器交換が必要となる場合がある。</p>
地域の光回線テレビに加入する	<p>導入時の費用は比較的廉価ですむ。 アンテナや設備の交換、メンテナンスの必要がない。</p>	<p>地域によって光回線サービスのある所と無い所がある。 月々の利用料がかかる。 4K8K衛星放送を提供していない事業者もある。</p>
地域のIPTVに加入	<p>導入時の費用は比較的廉価ですむ。 アンテナや設備の交換、メンテナンスの必要がない。</p>	<p>地域によって光回線サービスのある所と無い所がある。 月々の利用料がかかる。 4K8K衛星放送のすべてのチャンネルは提供していない。</p>
各戸で個別に4K8K衛星放送対応BS・CSアンテナを設置する。 ※1【集合住宅で個別受信の方法】	<p>早期に導入することができる。</p>	<p>集合住宅の管理組合の規約を守ることが前提（ベランダ設置不可の場合あり）。 設備の料金の負担と、設置の負担が生じる。 宅内配線の敷設が必要になる。</p>